

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災の大きさ等により弊社駐車場だけでは、危険が及ぶことが考えられる。実際に避難場所になりうる場所を選ばないと、いざという時に戸惑ってしまう。又具体的な問題点や課題が見えにくい。近隣の協力を得てより早く避難できる体制が必要。	どのような火災規模であっても避難場所が確保できる。常日頃から、近隣、関係者と協力して訓練することにより、より迅速に避難できる。	避難場所は、より遠い場所を選定し第1、第2避難場所とし火災等の規模により適宜に選択し決定する。又、避難訓練は、近隣、消防団員の協力を得て行う。	10ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。